

## ブラジル ボルソナロ氏が大統領選に勝利、今後は年金制度改革に注目

## ■ ボルソナロ氏が大統領選に勝利

10月28日の日曜に行われた、ブラジル大統領選の決選投票は、7日の第1回投票を一位通過したボルソナロ氏が得票率55.1%と勝利しました（図1）。2019年1月1日に大統領に就任し、任期の4年を務めることになります。

## ■ 議会でも躍進しており、連立交渉に注目

ボルソナロ氏は、ヘッジファンド創業者で、経済学博士のパウロ・ゲジス氏を経済顧問とし、市場が望む政策運営が期待されています。10月7日の議会選では、PSLが議席数を伸ばしており（図2）、連立交渉が注目です。

## ■ 選挙から市場の関心は年金制度改革へ

今後は年金制度改革に市場の関心が集まるとみられます。現政権が勝利した場合には、年内にも改革法案の議会承認がされる期待もありましたが、ボルソナロ次期大統領は年金制度改革の必要性は認識しているものの、今の改革案には否定的とみられています。政権発足後の年明け以降に新たな改革案が示され、議論が始まっていくとみえますが、可決には国会議員の3分の2の賛成が必要で、引き続き難航する見込みです。（永峯）

【図2】ボルソナロ氏のPSLは議会選で躍進  
ただ年金制度改革には3分の2の賛成が必要で難航か

主要政党の議会選結果（議席数）

| 政党                    | 上院       |          |           | 下院       |           |            |
|-----------------------|----------|----------|-----------|----------|-----------|------------|
|                       | 選挙前      | 選挙後      | 変化        | 選挙前      | 選挙後       | 変化         |
| 労働者党<br>PT            | 12       | 6        | -6        | 69       | 56        | -13        |
| <b>社会自由党<br/>PSL</b>  | <b>0</b> | <b>4</b> | <b>+4</b> | <b>1</b> | <b>52</b> | <b>+51</b> |
| ブラジル<br>民主運動等<br>MDB  | 18       | 11       | -7        | 66       | 34        | -32        |
| ブラジル<br>社会民主党<br>PSDB | 10       | 7        | -3        | 54       | 29        | -25        |
| その他                   | 41       | 53       | -         | 323      | 342       | -          |
| 合計                    | 81       |          | -         | 513      |           | -          |

出所）各種報道より当社経済調査室作成

【図1】ルラ前大統領の後継者アダジ氏を破り  
ボルソナロ氏が大統領選に勝利

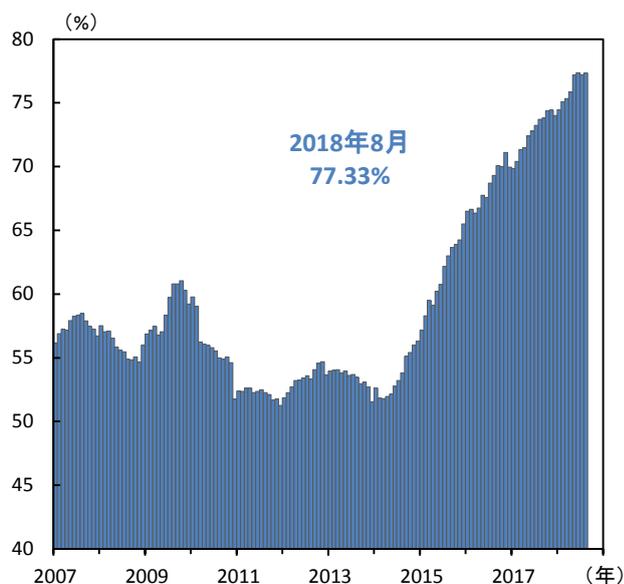
大統領選挙の得票率

| 候補者           | 政党<br>略称     | 初回投票<br>10/7<br>得票率(%) | 決選投票<br>10/28<br>得票率(%) |
|---------------|--------------|------------------------|-------------------------|
| ジャイル<br>ボルソナロ | 社会自由党<br>PSL | 46.03                  | 55.1                    |
| フェルナンド<br>アダジ | 労働者党<br>PT   | 29.28                  | 44.9                    |
| その他・不明        | -            | 24.69                  | -                       |

出所）各種報道より当社経済調査室作成

【図3】政府債務は増加傾向  
現年金制度では債務はさらに加速の見込み

ブラジル 政府債務残高（GDP比）



出所）ブラジル中銀より当社経済調査室作成

## 本資料に関してご留意頂きたい事項

- 本資料は、投資環境等に関する情報提供のために三菱UFJ国際投信が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
- 各ページのグラフ・データ等は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。
- 本資料に示す意見等は、特に断りのない限り本資料作成日現在の三菱UFJ国際投信戦略運用部経済調査室の見解です。また、三菱UFJ国際投信が設定・運用する各ファンドにおける投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。



三菱UFJ国際投信

三菱UFJ国際投信株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号  
加入協会：一般社団法人投資信託協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会